

かしわ もり 柏葉の杜



学校だより NO. 17
平成30年7月5日
八頭町立八東小学校
電話71-0108 FAX71-0107

2連覇達成！！



2連覇達成。すごいぞ子供たち。

6月30日(土)、第49回交通安全子ども自転車鳥取県大会が、三朝町総合スポーツセンターで開催されました。本校からも2チームが参加し、見事、優勝・準優勝を勝ち取ることができました。また個人でも、第1位・第2位・第3位と上位を独占しました。

1年に1回しかない、この日のために、1年間ずっと練習を積み重ねてきました。体感を鍛えるトレーニングや学科の過去問など、毎日毎日取り組んできました。日々の積み重ねが、この成果として現れています。

大会に応援に行くと、交差点での安全確認や障害物があるときの安全走行、30cm幅の木を渡る一本橋、ピンを倒さないジグザク走行、片手でのS時走行、一定距離を25秒以上で通過するものなど、どれをとっても簡単にできるものではありませんでした。それを難なくやってのける子供たちを見ていて、日々の練習の賜物だと関心しました。

何をしても、努力なしでは身につけることはできません。

「継続は力なり」です。

この力は、今後の勉強やスポーツなど、いろいろなところで開花していくことでしょう。

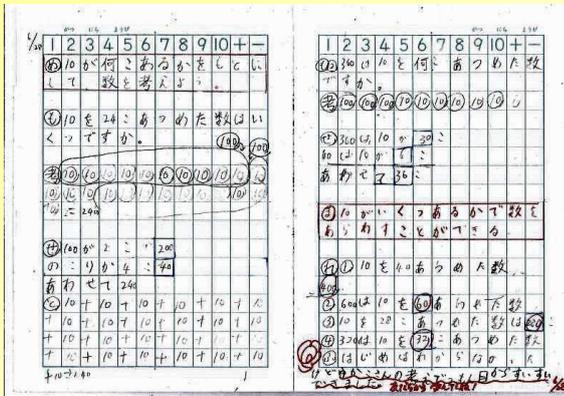
8月8日に行われる全国大会でも、普段の練習の成果を十分に発揮して欲しいと思っています。



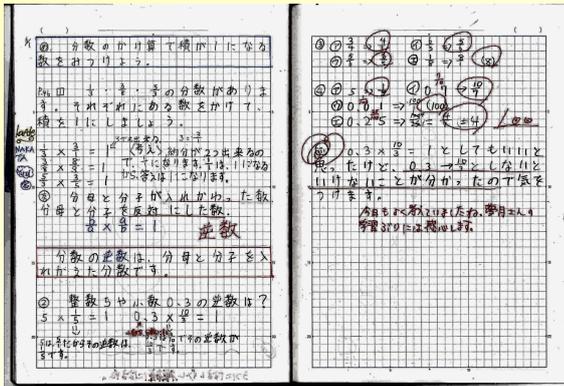
・「自分自身を裏切らない努力の姿勢が、未来の結果として現れてくる」(羽生善治：将棋棋士)

7月 ノートチャンピオン決定

学校では、子供たちがしっかりと自分の思いをノートに書いたり、書いたことをもとにして発表したりできるようにと、今年度ノートチャンピオンを決めることにしました。その第1回目として、7月のノートチャンピオンを決定しました。



2年 橋本真希



6年 増田 夢月



☆ 選ばれた子供たちのノートは、校長室前に掲示しています。子供たちが、良いノートの書き方を参考し、自分のこれからのノートづくりに生かして行ければと考えています。

来週の個別懇談で来校の際に、ご覧頂けたらと思います。

ノートづくりは、子供たちの学力向上には、なくてはならないものです。書くことによって、自分の考えをまとめ、思考を深めることができます。

また、考えて色を使うことで、構造的なノートが作れるようになります。

例えば 赤は、大事なこと

青は、面白いこと・友達の考えなど
書きながら頭を使い、思考をさらに深めていけます。世界で一つしかない「宝物」のノートが作れます。

[子供たちの良かった点]

- ・絵を自分で描き、それを使って物事を考えようとしている。
- ・図を使って、問題の意味を考えている。10でまとめたり、100でまとめたりして考えている。
- ・「まず」「次に」など、順番を表す言葉を使って物事を説明しようとしている。
- ・矢印を使って、関係性をわかりやすくまとめている。
- ・図を丸で囲んだり、式で表したりしてわかりやすくまとめている。
- ・友達と一緒に学習した足跡が残されている。
- ・具体的な数を表して、関係性が成り立つことを証明している。

おめでとうございます

【交通安全子ども自転車鳥取県大会】

団体 優勝 八東Aチーム
〔田畑結渚・藤田さち・飯田愛和・樋引美菜穂〕
準優勝 八東Bチーム
〔竹内優貴・道端晴也・木原駿・藤田紗那〕

個人 優勝 道端 晴也
準優勝 竹内 優貴
第3位 藤田 紗那

【7月ノートチャンピオン】

1年 藤田 真之介
2年 橋本 真希
3年 西村 琉音
4年 盛田 愛菜
5年 渡邊 苺花
6年 西田 隼人
6年 増田 夢月